

## 令和7年度（足柄高等学校）不祥事ゼロプログラムの検証等

## ○ 課題・目標別実施結果

課 題	目 標	実施結果と目標の達成状況
法令遵守意識の向上	教育公務員として厳正に服務規律を遵守し、公務外非行を未然に防止します。	教育長および教育局各課長通知等の周知、毎月の啓発資料等の活用を通じて、事故防止を自分事としてとらえ、法令遵守意識を向上させた。
職場のハラスメントの防止	全職員がすべてのハラスメントについて理解し、ハラスメントのない職場環境を作ります。	最新情報をもとに注意喚起を行ったほか、職員間のコミュニケーションや信頼関係の構築に努め、安心・安全な職場環境の構築に努めた。
生徒に対するわいせつ、セクハラ行為の防止	生徒の人権を尊重し、生徒に対するセクハラやわいせつ行為を未然に防止します。	最新情報をもとに注意喚起を行ったほか、事故防止についての研修を行い、事故防止に対する意識を徹底することができた。
体罰、不適切な指導の防止	適切な生徒指導に努め、体罰を防止します。	生徒・保護者との良好なコミュニケーションや信頼関係に基づいた指導を行うとともに、職員間の連携と情報共有を推進して、体罰・不適切指導を防止した。
成績処理及び進路関係書類の作成及び取扱いに係る不祥事防止	通知表や調査書等、成績処理及び進路関係書類の作成に係る事故を未然に防止します。	成績処理及び進路関係書類作成点検に係るマニュアルに基づき、余裕のある日程を立てて業務にあたり、職員間の相互チェックをはじめ、組織的に執行した。
個人情報等の管理・情報セキュリティ対策（パスワードの設定、誤廃棄防止）	個人情報の適切な管理や取扱い及び情報セキュリティの確保を図ります。	個人情報等の校外持出し、USBメモリ等の記録媒体の使用について、記録簿を用いて管理を行うとともに、行政文書等の保存期間に留意して適切な保存を行い、誤廃棄を防いだ。
業務執行体制の確保等	報告・連絡・相談体制を徹底し、不祥事防止への意識を喚起し、前向きで風通しの良い職場づくりに取り組みます。	随時面談を行うことで管理職と職員のコミュニケーションを取り、業務上の課題の早期発見・解決を図るとともに、安心・安全な職場づくりに対する意識向上を図った。
会計事務等の適正執行	適正な会計処理を行い、事故の発生を未然に防止します。	帳票類の様式や記載事項の注意点等を具体的に提示するとともに、業務アシスタントを活用してチェック体制を強化し、適正な会計業務遂行にあたった。
交通事故防止、酒酔い・酒気帯び運転防止、交通法規の遵守	交通事故、酒酔い、酒気帯び運転の未然防止に努めます。	年末、年度末等事故の多くなる時期に限ることなく、日頃から教育公務員としての立場を自覚し、公務外非行の根絶に向けた研修を行った。
入学者選抜に係る不祥事防止	入学者選抜業務の事故を未然に防止します。	実施要項、採点業務・合格発表準備等における組織的なチェック体制を構築し、入学者選抜に係る事故防止を徹底した。
不祥事防止を目的とした、管理職による全職員との個別面談の実施	不祥事防止への意識喚起と前向きで風通しの良い職場づくりに取り組みます。	職員との面談を計画的に行い、管理職と職員間のコミュニケーションを図りながら信頼関係の構築に努め、報告、連絡、相談を行いやすい職場環境を整えた。

○ 令和7年度不祥事ゼロプログラム全体の達成状況と令和8年度に取り組むべき課題  
(学校長意見)

各教職員、学年、校務グループを通じて各項目について必要な取り組みを真摯に行い、令和7年度も概ね目標を達成することができた。令和8年度も、朝の打ち合わせでの注意喚起や定期的な不祥事防止研修に加え、時期に応じた内容を取り入れた講話や研修を実施していく。職員のコンプライアンス意識の向上により、すべての生徒・職員が安全安心な学校生活を送ることができるよう、日常的に管理職が注意喚起を行い、不祥事ゼロを継続する。